

日本世代間交流学会第9回大会ワークショップ

開催日：平成30年10月6日（土）

場所：武庫川女子大学教育館

参加者：小泉実行委員長 金木副実行委員長 谷垣（甲南高校 他1人）精道中学校
支援ボランティア数名 徳永・武藤（神戸新聞社） 杉田（芦屋市身体障
害者福祉協会） 橋野 横山

参加団体：芦屋 777 プロジェクト こえる場 あしやキッズスクエア 精道小学校
smile ねっと アトリエにっち 芦屋市まちづくり協議会 芦屋コミスク
あしや聖徳園 にこにこ食堂 西宮市青少年育成市民会議

1 当日の流れ

- ・ 12:30 集合 設置 展示
- ・ 15:00 コーナー発表
- ・ 16:00 発表者による交流会

2 準備物

【展示物】

- ・ ポスター（A1版） ・ タオル ：商工会
- ・ 看板（県芦作成体育館掲示）：狩谷先生
- ・ 子どもの絵 ・ Tシャツ：金木
- ・ 新聞記事（模造紙1枚）：神戸新聞社が準備し、リードあしやで印刷
- ・ 子ども新聞（新聞展のポスター、新聞5枚、冊子2冊）：リードあしや
- ・ 缶バッジ（看板） ・ プログラム両面（模造紙1枚）：リードあしや

【動画】

- ・ 8月27日当日のスライドショー（5分弱）：商工会
- ・ キックオフから振り返り会までのスライドショー（10分）：リードあしや

3 振り返り

- ・ 午前中の特別講演、大会企画シンポジウム後の各会場に分かれてのポスター展示と発表であり、参加者が分散していたため、会場展示団体以外の見学者が少なく感じた。
- ・ 団体発表者の交流会では、参加者全員が発表者を囲んで行われた。時間内に他団体の様子を見学するゆとりがなかったが、交流会で他団体の活動が聞けて、また芦屋777プロジェクトもわかっていただき、良い時間を持てた。
- ・ 1年ぶりにボランティアを含め芦屋777プロジェクトの運営者が集まり、旧友を深めるとともに、次回へ向けての前向きな意見が出てきた。

